



## 2016 年度新年互礼会

去る1月18日、大分オアシスタワーホテルに於いて新年互礼会が執り行われました。

当日は、多くの皆様ご参列のもと本年度理事長・中島土君が力強い所信を述べ、メンバーと共に最高のスタートをきりました。

## 大分高校書道部パフォーマンス

大分高校書道部の皆さんが新年互礼会に駆けつけて頂き、理事長所信である「故郷の進歩と繁栄の礎となる！」を力強く書いてくださいました。元気の良いパフォーマンスで大変盛り上がりました。

## 厄除け祈願

新年度のスタートにあたり、昨年一昨年にご卒業され本厄後厄を迎えられる先輩と、前厄を迎えられる本年度卒業メンバーの方々が、今年一年災厄なく健康に過ごして頂けるように祈願しました。

## 新入会員



2015年度の活動を通しての成長

秦 裕太郎

2015年度 3月入会 スポンサーは 姫野邦之会員拡大委員会 委員長(当時)、麻生益寛会員拡大委員会 副委員長。

私が入会したきっかけは中学からの同級生に誘われて、言ってしまうと軽い気持ちでの入会です。

今後自分自身が生活・成長していく中で何かの足しになればと思っただけで、予想通り新しい絆ができ、刺激を受ける事が出来ています。

活動の中で、まだまだ未熟な自分からですが、物事の優先順位をつける難しさに直面しています。私生活・仕事・JCT活動と3つの輪の中でタスクを回していく中でどうしても捨てるがたい取捨選択を迫られることが多くなっていました。やりたい事・やらなければならない事・やるべき事。2015年度の年末は本当に多くのタスクが積み上がり、潰れそうになりました。

選択と決断を迫られ、その中で苦しみながらも自分が成長していき、仲間との絆も深まっていくのを感じました。入った時は自己利益がほぼすべての目標でしたが、でも今は故郷の進歩と発展の礎という目標に共感できる自分がいます。

周りに志の高い仲間がいることが誇らしく、またその仲間たちに負けないように成長していこうとする自分を誇らしいと思う事が出来る環境に感謝しています。



大分青年会議所に入会して

首藤 大輔

私は2015年2月に入会しました。自分から望んで入会したというよりは、入会前よりお世話になっている青年会議所の先輩やOBの方からの勧めがって入会させて頂きました。自分の性格上、どんだん前に行ったり、自分から話しかけたりするタイプではない為、こういった団体の中に溶け込むことが苦手でした。

しかし、こういった自分のような人間でも入会の際にスポンサーとして付いてくれる人がいろんなメンバーに紹介してくれたり、入会後もいろんな場面でサポートやアドバイスをしてくれます。またメンバーの皆さんも気さくに話しかけてくれることもあり、とても楽しい団体なんだという印象を持つことができました。

また、事業に取り組む際には、事業本番までの過程、準備など事細かに話し合いを持ち、各担当委員会は一致団結して取り組んでいました。そこでより一層メンバー同士の絆が強まっていると感じ、その一員として参加できたことはとても嬉しく思いました。そんな中で特に感じたことは、楽しむどころ、真剣になるところ、そのメリハリがとてもよくできていること、そしてそれぞれのメンバーには仕事がある中で、その仕事と青年会議所活動の両立をしっかりとしていることです。まだまだ私はうまく両立できているとは言えない状況ですが、こういった部分がしっかりとできてこそ青年経済人なのだ先輩の姿をみて感じることができました。

これから入会される方は、あまり深く考えずに、とにかく一度この青年会議所に足を運んでみて、自分の目で見、話を聞き、経験してみてください。

## 2015 年入会メンバー

- 1、長戸 智顕  
(株) ミュージックストア ナガト  
代表取締役 専務
- 2、光 延剛  
光延剛税理士事務所  
所長
- 3、酒井 裕一郎  
(株) 大分銀行  
推進役補
- 4、平田 修治  
(株) the ground noise  
執行取締役兼料理長
- 5、姫野 靖之  
(株) 桃太郎海苔  
専務取締役